



国際セミナー2024 プログラム

「拡大するリハビリテーション・ニーズに対応するために残された課題を考える」

日時： 2024年2月24日（土）14:00~16:00、オンライン開催（Zoom）

14:00-14:05	事務連絡 (通訳音声切り替え、字幕切り替え方法の案内)
14:05-14:10	開会挨拶 芳賀 信彦 (国立障害者リハビリテーションセンター 総長、日本)
14:10-14:30	発表1 基調講演 「リハビリテーション2030の取り組み –各国における変革の過程–」 ポーリン・クライニッツ (世界保健機関 (WHO) 本部 非感染性疾患・リハビリテーション・障害部 リハビリテーション・テクニカル・アドバイザー)
14:30-14:50	発表2 「拡大するリハビリテーション・ニーズへの対応 –オーストラリアからの報告–」 ナターシャ・レイトン (モナシュ大学 リハビリテーション・高齢化・自立生活 (RAIL) 研究センター 上級研究員、オーストラリア)
14:50-15:10	発表3 「インドネシアにおけるリハビリテーション・サービス」 レスタリア・アリアンティ (インドネシアリハビリテーション医科大学 講師)
15:10-15:30	発表4 「日本におけるリハビリテーションのアンメットニーズに応える」 芳賀 信彦 (国立障害者リハビリテーションセンター 総長、日本)
15:30-15:55	ディスカッション、質疑応答 司会：阿久根 徹 (国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長、日本)
15:55-16:00	閉会挨拶 阿久根 徹 (国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長、日本)

言語： 日本語、英語（同時通訳あり）